

# 平成22年度財団法人山形県体育協会事業計画

本会は、県内最大のスポーツ推進統括団体という自覚のもと、県民総スポーツの普及振興と競技力向上、また青少年の健全育成を目標に掲げ、平成22年度事業を次のとおり実施する。

## 1 スポーツ振興に関する事業

### (1) 地域体育協会の活性化

- ① 地区体育協会連絡協議会の活動支援（8地区）
- ② 市町村体育協会との連携

### (2) 高等学校体育連盟・中学校体育連盟の支援

### (3) スポーツ指導者の養成と活用

- ① 地域スポーツ指導者養成講習会の開催
- ② 県スポーツ指導者連絡協議会との連携
- ③ 平成22年度スポーツ指導者連絡会議北海道・東北ブロック会議の開催

### (4) 女子駅伝強化事業

### (5) 競技団体活動支援事業

### (6) 企業スポーツ支援事業

企業スポーツの活性化と競技力向上を図るため、「山形県企業スポーツ振興協議会」への補助

### (7) 「私たちは山形のスポーツを応援します・向上無限」キャンペーンの推進

- ① 賛助会員企業の募集
- ② メール会員及び応援会員の登録

## 2 生涯スポーツ推進に関する事業

### (1) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

- ① 総合型地域スポーツクラブの活動の支援
- ② 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会活動支援
- ③ クラブリーダーの育成

### (2) スポーツ少年団の育成

- ① 指導者の育成と指導者組織の充実
- ② 関係機関・団体との連携強化
- ③ リーダーの養成とリーダーの活動体制の強化
- ④ 各種交流事業の充実
- ⑤ 専門委員会活動の活性化

### 3 競技力の向上に関する事業

#### (1) 国体県予選会の開催

#### (2) 国民体育大会・東北総合体育大会への選手団の派遣

- ① 帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣
- ② 国体補償制度負担金の補助
- ③ ユニフォーム作製事業
- ④ 「向上無限」の意識高揚を図るための事業

#### (3) 第65回国民体育大会及び第66回国体冬季大会のための、強化コーチングスタッフ及び強化指定選手の指定

#### (4) 国際競技大会出場選手激励事業

#### (5) 優秀指導者・選手確保事業

スポーツ指導員・スポーツ技術員等の優秀指導者や選手の採用及び強化事業の実施・国際大会や全国規模大会等への派遣

#### (6) スポーツ医科学事業

- ① 日本体育協公認スポーツドクター及びスポーツプログラマー・アスレチックトレーナーの資格取得促進と活用
- ② 「スポーツ医科学研究報告書」の作成
- ③ 国体への帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣と医科学的支援の推進

#### (7) アンチ・ドーピング啓発事業

#### (8) スポーツタレント発掘事業

#### (9) 競技強化支援事業

競技スポーツの強化及び普及を図るため、スポーツ関係団体が実施する各種競技強化支援事業への補助

#### (10) 特定競技団体支援事業

### 4 顕彰に関する事業

#### 本会表彰規程に基づく顕彰

- ① 殊勲賞
- ② 奨励賞
- ③ 功労賞(ライオンズスポーツ賞)
- ④ 感謝状

### 5 広報に関する事業

#### (1) ホームページの充実を図り、体協活動の積極的な情報の提供を行う

- ① 「私たちは山形のスポーツを応援します・向上無限」会員の募集

- ②メール会員の募集
- ③競技団体・市町村体育協会からの情報発信

- (2) 県体協機関紙「スポーツ山形」の発行
- (3) スポーツ少年団広報紙「大空に翔る」の発行

## 6 各種大会の開催並びに派遣

- (1) 第65回国民体育大会県予選会(本大会) 7月9日～11日 (主会期)
- (2) 県内スポーツフェスティバル・少年少女スポーツ交流大会の開催  
10月3日 県内各地(主会期)
- (3) 第37回東北総合体育大会 8月20日～22日 岩手県(主会期)
- (4) 第65回国民体育大会(本大会) 9月 8日～17日 千葉県  
9月25日～10月5日 千葉県
- (5) 第66回国民体育大会県予選会(冬季)  
(スケート・アイスホッケー)12月下旬/平成22年1月上旬 山形市他  
(スキー) 平成22年1月中旬 山形市他
- (6) 第66回国民体育大会冬季大会  
(スケート・アイスホッケー) 期日 未定 (青森県)  
(スキー) 未定 ( )

## 7 財政の確立と組織体制の確立

- (1) 財政基盤の確立
  - ①キャンペーンを展開し賛助会員の拡大を目指す
  - ②免税募金制度を活用し財源の確保に努める

- (2) 公益法人申請に向けたプロジェクトの推進

- (3) 専門委員会活動の活発化を図る

- (4) 事務局組織体制の活性化

## 8 事故防止と補償制度の活用

- (1) スポーツ活動における事故防止の徹底と補償制度の活用促進

- (2) (財)スポーツ安全協会山形県支部との業務連携  
・スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会幹事長県  
(H21年度～22年度)

## 9 東北体育協会連合会の運営(H21年度～22年度 東北体協連合会会長 )

## 10 その他

(1) 青少年の健全育成

あらゆるスポーツ活動の機会を通して、フェアプレー精神の高揚を図り青少年の健全育成に努める

《参 考》

1 開催会議等

- |                           |          |
|---------------------------|----------|
| ① 県体協理事会                  | 年3回      |
| ② 県体協評議員会                 | 年2回      |
| ③ 県体協各専門委員会               | 委員会毎随時開催 |
| ④ 国民体育大会東北総合体育大会監督会議      | 年2回      |
| ⑤ 国体県予選会実行委員会・運営委員会       | 年2回      |
| ⑥ 少年少女スポーツ交流大会実行委員会・運営委員会 | 年2回      |

2 出席会議等

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| ① 日本体育協会理事会                    | 年5回 |
| ② 日本体育協会評議員会                   | 年2回 |
| ③ 日本体育協会加盟団体事務局長会議             | 年1回 |
| ④ 都道府県体育協会連合会総会                | 年1回 |
| ⑤ 都道府県体育協会連合会事務局長研修会(東地区:神奈川県) | 年1回 |
| ⑥ 都道府県体育協会事務局職員研修会             | 年1回 |
| ⑦ 東北六県体育関係者会議(東北6県体育協会連絡協議会)   | 年2回 |
| ⑧ スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会       | 年2回 |

※スポーツ少年団関係は別紙